

# ふかうら

## 議会だより

No.80  
12 2024年  
月定例会

令和7年2月14日発行



「お菓子作りで食育を」

12人の抱負 4年任期の折り返し

補正予算「1億6058万円を追加」

わが町のここが聞きたい！ 一般質問 3人が質す

議員行政視察レポート 「議員が見て来たものは！感じたことは！」

▶ 2

▶ 5

▶ 7

▶ 13

深浦町議会チャンネル

検索



ホームページ：<https://www.town.fukaura.lg.jp/categories/bunya/gikai/>

4年任期の折り返し **残り任期の抱負**



農林水産業を  
より豊かに

福沢 秀己 議員



白神十二湖は  
町活性化の宝

七戸 仁 議員



若手町議  
候補者の発掘

八木 史 議員



もう一度元気な  
深浦町を

岩根 環 議員



地域の声がり  
届く町づくり

岩谷 司 議員



新時代への  
礎の構築

大川 清光 議員



新しい町政  
本気で深浦創生

藤田 一則 議員



喜怒哀楽ともに  
長寿を目指す

大高 恒蔵 議員



行動を起こし  
未来を切り開く

今 勝吉 議員



子供や孫に残す  
深浦町

斉藤 登 議長



初心を忘れず  
頑張る

七戸 均 副議長



深浦町に  
新風を

工藤 博利 議員

町民の期待に応える

私たちの意気込みを！

Fukaura Town Council

12人の抱負



深浦町議会

令和4年・5年発生

農地農業用施設災害復旧ほか

1億6058万2千円を追加

歳入歳出予算それぞれ総額85億6828万7千円

トピック

1 災害復旧費(農地農業用施設災害復旧)

令和4年・令和5年豪雨災害に伴う補助災害復旧工事に附帯して必要となる災害関連経費並びに新たに確認された被災箇所に対応する経費として、5000万円を増額。

トピック

2 民生費(障害福祉サービス等、子どものための教育・保育給付)

利用者の増加並びに保育士の処遇改善加算等に係る経費として、4095万円を増額。

トピック

3 衛生費・土木費(海岸漂着物対策・雪害対策)

海岸漂着物の撤去に要する経費及び除雪重機借上台数の増に伴い、計908万3千円を増額。

◆議案第1号 一般会計補正予算 【歳出の主なもの】(万円未満切り捨て)

項目	補正額	総額	補正の理由など
一般管理費	650万円	3億9066万円	職員人件費
ふるさと活性化推進事業費	307万円	1億6022万円	光ファイバー移設工事費
社会福祉総務費	1073万円	5億2903万円	国保事業及び介護保険特別会計繰出金など
心身障害者福祉費	1959万円	3億8535万円	介護給付費・訓練等給付費など
子ども・子育て支援事業費	2166万円	3億374万円	認定こども園給付費負担金、保育所運営費
環境衛生費	409万円	5240万円	海岸漂着船回収・運搬委託料など
雪害対策費	509万円	1億7033万円	重機借上料など
常備消防費	1263万円	4億5939万円	本部・深浦署・岩崎分署負担金
農地農業用施設災害復旧費	5000万円	6億7248万円	令和4年・令和5年豪雨災害復旧業務委託料

◆議案第2号から第5号まで 特別会計補正予算(万円未満切り捨て)

会計区分	補正額	総額	補正の理由など
議案第2号 国民健康保険事業(事業勘定)	231万円	11億4072万円	職員人件費など
(直診勘定)	255万円	3億2585万円	職員人件費
議案第3号 後期高齢者医療	730万円	1億7054万円	広域連合負担金など
議案第4号 介護保険	5315万円	17億2574万円	介護サービス給付費負担金など
議案第5号 訪問看護ステーション	57万円	1777万円	職員人件費

深浦町議会第135回定例会



第135回定例会は、12月6日から10日まで5日間の会期で開催しました。一般質問では3人の議員が登壇し、町政運営の課題を質しました。また、町長から補正予算や条例関係などの議案14件、報告1件が提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決、承認しました。

12/6 (金) ・全議案一括上程  
・提案理由の説明



12/7 (土) ~ 12/8 (日) ・休会

12/9 (月) ・一般質問



工藤博利



今勝吉



大高恒藏

12/10 (火) ・議案審議、採決

# 一般質問

役場敷地外での喫煙  
やめるよう指導できないか

大高恒藏議員



12ページ

風合瀬地区の  
農地整備の進捗状況は

今勝吉議員



10ページ

どんな町にしたかったか  
次の町長に継続してほしいのは

工藤博利議員



8ページ

わが町の  
ここが  
聞きたい

一般質問とは、議員が町の行政全般にわたり、執行機関に行財政の運営や現行の政策、将来に対する方針などについて考えを質し、報告や説明を求め、より良い方向へ導くものです。

上程議案・概要・結果	結 果	八 木 史	七 戸 仁	福 沢 秀 己	大 川 清 光	岩 谷 司	岩 根 環	今 勝 吉	大 高 恒 藏	藤 田 一 則	工 藤 博 利	七 戸 均	齊 藤 登
○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長(齊藤登)は採決に加わらない。													
令和6年度 補正予算議案 ※概要については、P5参照													
議案第1号 一般会計補正予算(5回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号 国民健康保険事業特別会計補正予算(3回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号 後期高齢者医療特別会計補正予算(2回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号 介護保険特別会計補正予算(2回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号 訪問看護ステーション特別会計補正予算(2回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号 水道事業会計補正予算(2回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号 下水道事業会計補正予算(3回目)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例に関する議案													
議案第8号 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正 デジタル庁が開発した自治体向け医療費助成分野等を対象とした情報連携ネットワークに参加するため、個人番号(マイナンバー)を利用できる事務等を追加	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正 人事院勧告及び青森県人事委員会勧告を踏まえ、町長等の期末手当の支給割合を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号 職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告及び青森県人事委員会勧告を踏まえ、青森県職員の給与と定額にならない、職員の給料月額及び期末・勤勉手当の額を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号 議会議員の期末手当支給条例の一部改正 人事院勧告及び青森県人事委員会勧告を踏まえ、議員の期末手当の支給割合を改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号 学校給食共同調理場設置条例 「学校給食設置条例」の全部を改正し、いわさき小学校給食調理場を廃止するとともに、共同調理場の設置及び管理に必要な事項を定める。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号 町立公民館設置条例の一部改正 公民館の使用制限等の規定を追加する改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他の議案													
議案第14号 工事の請負契約の一部変更 4災第162号 扇田川・母沢川災害復旧工事 仮設工事用道路(敷鉄板)の変更等に伴い、請負代金80,520,000円に13,695,000円を増額して94,215,000円に変更 請負業者 株式会社 三浦建設	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他													
報告第1号 専決処分した事項の報告及びその承認を求める(令和6年度一般会計補正予算(4回目)) 衆議院解散により、10月15日公示、同27日投開票で衆議院議員の総選挙日程が決定したことに伴い、特に緊急を要したことから、衆議院議員総選挙費1567万円の追加補正を10月2日をもって専決処分した。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第1号 議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正 刑法の一部を改正する法律の施行に伴う改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案審議等の動画が視聴できます。



つぶやき  
答弁が的確で、町民も理解できて良かったと思う



### 町の将来構想 どんな町にしたかったか 次の町長に継続してほしいのは

なかなか計画通りいかない  
省くことをしないと  
いずれそのツケが回ってくる  
次の町長へ相当宿題は残していく

問



質問者の動画が視聴できます。

く どう ひろ とし  
工藤 博利 議員

**問 工藤議員**  
①吉田町長は、どんな町づくりを望んでいたのか。また、どんな町にしたかったのか。  
②次の町長に継続してほしいイベントや事業は。

**答 町長**  
①私は、合併後のとさへくまで、良いも悪いも全く手探りの状況の中で、町長として踏み出した構想については、深浦町長期計画がある。西崎前町長は、過疎計画や長期計画をきっちり踏まえた町づくりを唱えていたけれど、当初の合併の中にあつては、なかなか計画通りいかないと思いつつやってきた。あれも課題、これも課題、ああしよう、こつしよう、そして地域の要望にも応えて、適時その方々と話し合いながら歩んできた。  
来々、岩崎村と合併して20年になる。この20年を振り返ったときに、私は多くの方々に支えられて、16年間やらせていただいたことについては本当に感謝しかない。百朝集というものから、最近、政治というものはこつこつとだと学んだ。  
「絶えず問題を省みると共に省いて、手にも心にも余裕を



▲深浦海まつり開会式 当時議長の吉田満町長(左) 西崎哲前町長(右) (平成18年8月14日)

存することが必要である。政治とは「省治」である。役所を「省」と称することは誠に深い意味がある。然るに役人政治家ともなれば、功名心に駆られ、人気を博そうとするから、どうしても何か目新しいことを行つてみたい。整理とか償却とか節約とかいうようなことは、とんと行い栄えが無い。そこで「一利を除く」ことはなかなか行らない。その中に積弊(長年積もった悪弊)が手の着けようもないほどになってしまふ。これが革命を誘発するのである。」  
(原文:「百朝集」四四一利一害)



▲退任の挨拶後の吉田町長 (令和6年12月20日)

町のトップは、いかに謙虚で、そして、ある意味する賢くやらないと難しいと言っている。そして省くことをしないトップには、いずれそのツケが回ってくることを覚悟しなければならぬ。そのことが町民にとって決して幸せなことではない。そのことを言いたい。  
真つ新たな白い紙に構想計画を書くのではない。私は、次の町長に相当宿題は残していく。

※1悪弊(あくへい):悪い習わし  
※2一利一害:興一利不若徐一害(一利を興すは一害を除くにしかず。)  
生一事不若滅一事(一事を生やすは一事をへらすにしかず。)  
(蒙古) 耶律楚材の名言

マイナナンバーカード  
マイナカード  
取得者は  
保険証の登録者数は  
1430人

『交付枚数6344枚  
国民健康保険は  
1430人』

**問 工藤議員**  
令和6年12月2日から現行の保険証は新規発行されなくなる。そこで、今月現在のマイナナンバーカードの取得者及び保険証紐付け登録者数と深浦診療所での利用度は、

**答 町長**  
直近で10月末時点における再交付及び更新を含むマイナナンバーカードの交付枚数は、6344枚。交付率は90.1パーセント。交付枚数から、死亡や有効期限切れなどで失効したカードを除いた保有枚数は、5743枚、保有率は81.6パーセント。マイナ保険証の登録者数は、当町で把握している国民健康保険と後期高齢者医療保険で、直近、令和6年9月時点の国民健康保険は1430人、75.7パーセント、後期高齢者医



マイナ  
保険証

療保険は1639人、75.5パーセントの方が、それぞれマイナ保険証に登録済みとなっている。  
深浦診療所での利用度は、直近令和6年9月時点の外來レセプト件数は1034件で、そのうちマイナ保険証の利用件数は137件、利用率13.2パーセント。

側溝整備  
側溝調査の実施は  
今後の改良の計画は

『調査は行っていない  
発生状況を見極め  
計画的に』

**問 工藤議員**  
近年の大雨で、側溝の排水・流水処理の対応ができてず、床下浸水や冠水が見受けられ、騒いでいる所もある。このような箇所の側溝は、幅が狭く、底が浅いものが多く使われている。少しずつ改良工事を行っているが、町内全体の側溝調査を実施しているのか。実施しているのであれば調査結果、今後の計画は。



▲令和4年8月豪雨による床上浸水(北金ヶ沢地区)

**答 町長**  
道路整備等に伴う側溝規格の選定は、各種指針等に規定する基準に沿って、雨水排出量と排水能力を計算して最適な規格の側溝を採用していることから、側溝整備時点では十分な排水能力を有する側溝を設置しているの考えから、改めて、町内全体の側溝調査は行っていない。しかし、近年の豪雨により発生した、床下浸水や冠水被害が特殊要因により突発的に発生したのか、または頻繁に発生する可能性があるのかを見極めながら、計画的に側溝の改良工事を進めていく。

スマートフォンなどで手軽に定例会がご覧になれます  
スマートフォンやタブレットのアプリ等を使い議会だよりに掲載しているQRコードを読み取ると、定例会等の録画映像が簡単に視聴できます。ぜひ、ご利用とチャンネル登録をお願いします。

YouTube  
「深浦町議会チャンネル」



問 今議員 10月1日より、新型コロナウイルスの定期接種が始まりました。自治体によって違うワクチン接種の自己負担額と接種の現況をどう考えているのか。

『医療機関で自由に料金設定できる 深浦診療所は20000円』

新型コロナワクチン定期接種 自治体で違う ワクチン接種の 自己負担額



※高齢者や基礎疾患がある方：65歳以上の方、60歳から64歳までの一定の基礎疾患を有する方。若い世代など定期接種の対象にならない人は、任意接種のため、原則 全額負担。

答 町長 令和6年度から一部自己負担又は対処外の方は、全額自己負担となった。予防接種は、保険外診療なので、医療機関で自由に料金設定ができることの違いがある。特別臨時接種から外れたことで接種控えの発生や、特に高齢者や基礎疾患がある方の重症化を回避するため、国が設定した助成額83000円に、町が50000円を上乗せし、合計133000円を助成することで予防接種を推奨している。深浦診療所での予防接種の自己負担額は、接種費153000円から助成額133000円を控除した20000円となる。なお、深浦診療所で10月から11月までの2か月間で、新型コロナウイルス予防接種者は666人。

問 今議員 12月20日を以って、吉田町長は退任されますが、就任当初から目指したことが、忘れられない出来事、新町長に期待したいことは。 答 町長 目指したことは、工藤議員にお答えしたとおりで、町長というのは、前町長からの引き継ぎ事項が結構あり、それが分かるのが、2、3年後に実感してくると思う。今後とも、やはり町の中心は町民。新町長には、町長になつたと言えども、町民目線を失わないで頑張っていたきたい。町長を育てるのは議会です。性格的にみて私と似たような、短気なところもある。若い力を投入しながら、今までの社会経験、やりたいこと等々もあると思うが、なかなか、できないかもしれない。あと、行政は、指摘のとおり民間だったらもうちょっとスピードアップしな



▲初登庁し花束を受け取る平沢町長



▲花束を受け取り退庁した吉田前町長

『町の中心は町民 町民目線を失わないで』

吉田町長退任 新町長への期待は

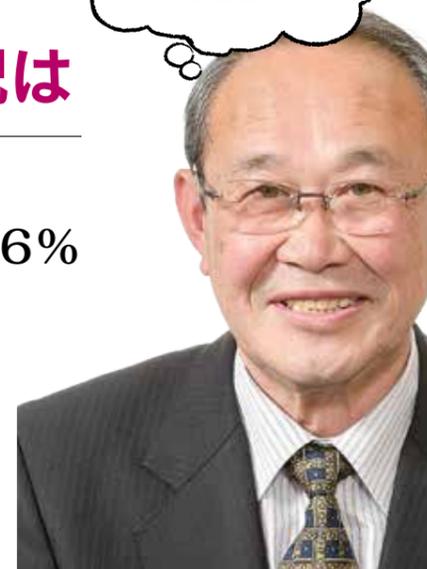
がらでできることが多々ある。ただし、行政は、町単独でできることはかなり限られており、上部団体の許可等をとって財源までとなると、相当綿密な計画の中で、歯がゆいところがある。新しい町長が来てからの雰囲気や町づくりなど、町民の期待度などを考えると、私が続けるより数倍いいんだと思う。

定例会を傍聴しませんか

定例会は、誰でも傍聴することができます。町政に関する予算や条例の提案、議員の質問・質疑、採決などが行われます。次回は、3月上中旬に定例会を開く予定ですので、皆さんの傍聴をお待ちしております。



つばやき 農業は食を支える大切な役割



農業の促進計画 風合瀬地区の 農地整備の進捗状況は

問

答

事業費ベース56.3% 区画整理ベース59.6%



質問者の動画が視聴できます。

こん かつよし 勝吉 議員

問 今議員 ①風合瀬地区で農地集約・大規模化の整備を推進している。その整備の進捗状況と将来の構想をどう考えているのか。 ②本町にはすでに農地バンクがあり、いつでも農地を紹介できる体制にある。県は「農地情報サイト」を本年度中に運用開設するため市町村と調整を行っている」としているが、今後どう連携して情報発信を行うのか。 答 町長 ①本事業は「農業競争力強化農地整備事業」として、令和3年度から令和8年度までの6か年事業で、青森県が実施主体で進めている。事業の進捗状況は、令和6年度までの事業費累計額13億5千7百万円、事業費ベースで56.3パーセント、区画整理ベースでは59.6パーセント。また、将来構想については、計画段階では水稲40.8ヘクタール、飼料用米20ヘクタール、大豆やトマト、かぼちゃ、長ねぎなど畑作物合わせて13.1ヘクタールを計画しているが、事業完了後に換地処理を行い、そのうえで耕作者の話し合いによって、再度協議される。



※農業競争力強化農地整備事業：国の事業で、農地集約の加速化や農業経営規模の拡大に資する農地の大区画化・汎用化等の基盤整備及びこれに関連する事業を行うことが目的。風合瀬地区のは場整備は、総区画整備面積は約76.9ヘクタール、水田における一区画平均面積50アール、総事業費24億9000万円と見込んでいます。事業費の負担割合は国55パーセント、県27.5パーセント、町10パーセント、受益者7.5パーセント。

②インターネット上で自ら農地情報が取得できる「農地情報サイト」は、3月頃の運用開始予定。市町村としては、売りたい、貸したいという農地の情報をサイトに掲載するので、農業委員や農地利用最適化推進委員による情報収集、また当該サイトが有効に活用されるよう広報誌などで積極的に周知していく。

『公民館、文学館、資料館の集約を基本に 取り組む』

旧木造高校深浦校舎 どのような有効活用を考えているのか

問 今議員 県は、令和7年2月21日までの工期で、普通教室棟外解体工事を行っている。町に引き渡された後、どのような有効活用を考えているのか。 答 町長 深浦校舎活用プランに基づき、公民館、文学館、資料館を集約し、「生涯学習の拠点施設」、「読書活動推進のための図書館施設」、「スポーツ活動推進のためのスポーツ施設」、「子ども達が集える遊びの場」として活用することを基本に取組を進めている。



# 議員が見て来たものは！感じたことは！

町の中だけでは知り得ぬ事業等を視察しました。

**12月17日(火)**  
「ちよつと信じられないかもしれませんが、今、10人が亡くなるという人が無縁遺骨になるそんな大都市が、もつこの国の中にある自分の死に自ら責任を持つ時代を迎えている」と、話したのが、この事業の創設に携わった横須賀市民生局の北見万幸特別福祉専門官。横須賀市は、平成27年に身寄りがなく生活にゆとりのない高齢者の死後の葬儀、納骨方法などを生前に策定する「エンディングプラン・サポート事業」が始まり、平成30年には、本籍や緊急連絡先、かかりつけ医などの情報が登録できる「わたしの終活登録」も開始され、万が一の際に本人の意思を尊重する支援をしている。これら取組は、全国の自治体から今も注目を集めている。ひとり暮らしで身寄りがなく、生活にゆとりがない高齢者等の葬儀などに、市と葬儀社が連携して、公費を使わず、自身の生前契約とプランを組む



ここで、心配事を早くに解決し、生きいきした人生を送ってもらうことが目的。携帯電話の普及に伴い、人の関わりが希薄になってきている現代社会の課題に真摯に取り組んだ事業に、感銘を受けた。一人ひとりの尊厳を守る大切な終活。

生きているうちに死や死後について、相談に応じるだけでなく、住民の終活努力に報いる、人に寄り添える行政が必要と思われる。視察をして、この事業の重要性とその背景を深く理解することができた。

(藤田 一則)

## エンディングプラン・サポート(終活)事業

## 「カジノ×介護」で楽しく通える！デイサービス

**12月18日(水)**  
「ラスベガス」は、関東エリアを中心に約20店舗展開しているパチンコや麻雀が楽しめる介護施設。横浜市都筑区の施設を視察した。イメージとはまったく違う建物で、事前に少しの知識は持っていたが、麻雀台やパチンコゲーム台があり、その他にも楽しめるゲームがあつて、かなり驚いた。この日、社長の森さんから、直々に話を聞くことができた。大変だったのが、名前の「ラスベガス」、施設での麻雀、パチンコ、「ラスベガス」と書いている黒塗りの送迎車など、利用者の家族、役所や警察に理解してもらうことだったそう。説明を受けているあいだも、利用者が次々入ってくる。そう



ちに、運動の時間のように、「ベガストレッチ」という全体運動が始まった。この運動は朝と昼の2回、そのほか部分運動が4回、1日計6回の機能訓練の時間を設けていた。運動が終わると、また、それぞれチーム毎に真剣な様子で、ゲームに興じていた。カウンターでは、新聞や本を読んでいる利用者もいた。「パチンコや麻雀などは、認知機能の向上だけでなく、勝てばうれしい、負ければ悔しいと、

感情に刺激を与えることで、脳機能を活性化することができる。」と、森社長は高齢者向けサービスにゲームを取り入れたメリットを語った。高齢化社会の現在、貴重なインフラとしてニーズが増すことが予想される。高齢者の心身を元気にする施設を視察でき、大変勉強になった。

(石根 環)

## 禁煙対策

# 問 役場敷地外での喫煙 やめるよう指導できないか

つぶやき  
※1  
「歓体喜心」消失  
「萎靡沈滞」顧みる  
16年に感謝



答

町が規制できるのは  
町の管理権限のある施設や敷地内



質問者の動画が  
視聴できます。

おお たか つね ぞう  
大高 恒藏 議員

**問 大高議員**  
6月定例会で敷地内禁煙は守られていると答弁していたが、役場の敷地よりちよつと離れている場所での喫煙はやめるよう指導できないか。

答 町長

平成19年4月から、庁舎及び庁舎敷地の全面禁煙を実施し、さらに、令和元年7月の健康増進法一部改正の施行に併せ、敷地内禁煙の対象を、町が管理するすべての公共施設に拡大している。町が喫煙を規制できるのは、町が管理権限のある施設や敷地内である。

## 「鮭の確保が深刻 各々が一大イベント」

問 大高議員

鮭が不漁のため、令和元年の開催を最後にチャンチャン祭は中止になったが、十二湖の紅葉、大イ

イベントの復活  
十二湖の紅葉、  
ビッグイエローに  
チャンチャン祭りで  
一大イベントに



▲チャンチャンと深浦牛まつり(平成30年10月20日)

チヨウのビッグイエロー、そしてチャンチャン祭となら一大イベントになると思うのだが。

答 町長

昨年もお答えしたが、観光産業に限らず、さまざまな業界で人出不足が著しく、大きいイベントを運営するマンパワー不足のほか、記録的な不漁が続く鮭の確保が非常に深刻で、回復に兆しが見えない中、関係者同様に私も大きな危機感を抱いている。十二湖の紅葉ビッグイエローは各々が一大イベントで引き続き、当町の秋の魅力を発信し、誘客に結び付けていきたい。

## 『国の交付金で 対策を検討して』

問 大高議員

深浦宿泊キャンペーンが始まった。宿泊施設やクーポン券が利用できる店舗には恩恵があるが、自営業や一般町民に支援を考えているのか。

答 町長

地域の実情等に応じた物価高対策は、生活者及び事業者向けの支援メニューを掲げつつ、詳細は国会で審議された後、追って通知がある。重点支援地方交付金の配分等を考慮し、対策を検討していく。

物価高騰支援策  
自営業や  
一般町民に支援は



※1 歓体喜心=一般的な辞書や文献にない四字熟語で、大高議員が「喜びに満ちた体と心」を独自で表現したもの。  
※2 萎靡沈滞=社会・経済・文化などに活力がなく、退廃して、進歩や発展が見られないこと。

題字を  
書いて  
くれた人

# ふかうら



「ふ」がむずかしかった。冬休みに友達とホテルに泊まったのが楽しかった。マグロがおいしい深浦町が好き！将来の夢はプロ野球選手！好きな食べ物…すし、ラーメン、焼肉、イクラ、オクラ 嫌いな食べ物…かぼちゃ

なか ほん あいの すけ  
修道小学校5年生 中原 愛之助さん  
(北金ヶ沢書道教室)

## 表紙写真紹介

### 深浦町公民館「食育講座」 「お菓子をつくって食べよう！」

に伺いました。



深浦町農村環境改善センターで12月25日(水)、公民館の「食育講座」が開催されたので、取材でお邪魔しました。参加したレッツ！ふかうら北児童クラブの小学4年生から6年生の19人が、「ふかうら達人倶楽部」の大川 雅さん（北金ヶ沢：調理師、NPO日本食育インストラクターなど）の指導のもと、皆で協力し合い、楽しみながら「ブッセ」と「ミニマドレーヌ」を作りました。

また、この日は、クリスマスということもあって、代表で6年生のミニサンタさん達が、大戸瀬支所で生きがい活動を行っていた方々やクラブの下級生に手作りお菓子をプレゼントし、みんなで、お菓子を美味しくいただき、笑顔で楽しい時間を過ごしていました。



## 議会広報編集委員会

委員長 今 勝吉  
副委員長 七戸 仁  
委員 大高恒藏  
岩谷 司  
大川清光  
福沢秀己  
発行責任者 斉藤 登  
(議長)

## 編集後記

本定例会が、吉田満前町長の4期16年にわたる最後の議会定例会となりました。吉田前町長は、工藤議員の一般質問に対し「16年間町政のかじ取りをやらせていただいたと感謝を述べつつ、次期町長に相当宿題は残していく。」と答弁を締めくくった。12月21日からは新町長による町政運営が始まったが、前町長の残した宿題や各種懸案事項が山積している中で、町の中心は町民であることを忘れず、町民目線での公約実現を期待している。令和7年3月には議会定例会が招集され、新年度予算を含む提出議案の審議が行われることとなる。新町長の所信表明を伺いつつ、町民のための町政執行に注視していきたい。

(岩谷 司)



深浦町

発行・深浦町議会 編集・議会広報編集委員会  
〒038-2324 深浦町大字深浦字苗代沢 84-2

議会に関するお問い合わせは議会事務局まで  
TEL 74-2111(代)、74-4418(直)

「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です